

教科	English	科目	English Expression II	担当	
履修学年	3年	単位数	3	履修区分	普通科（文理共通）
教科書	BIG DIPPER English Expression II（数研出版）				
副教材等	チャート式ラーナーズ高校英語（数研出版）				

1 学習目標

言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を身につける

2 学習評価

評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
a	知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている
b	思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている
c	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている

3 全体計画

期	月	内容の まとめ	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前 期	4	関係代名詞(限定用法) 補足説明を導く関係代名詞(継続用)	Lesson15 My sister's job	「人/物」の補足説明を関係代名詞を用いて表現する	◎	◎			a 人やものについての説明を、関係代名詞を使って表現しようとする。 b 「人/物」や「場所/時」についての補足説明を関係代名詞や関係副詞を用いて表現できる。	行動観察 プリント分析 小テスト
		what(関係代名詞) where、when、why、how(関係副詞)	Lesson16 In Seattle	「場所/時」の補足説明を、関係副詞を用いて表現する				○	c d 関係代名詞、関係副詞を理解している	パフォーマンステスト プリント分析 小テスト
		複合関係代名詞(whatever) 複合関係副詞(whenever)	Lesson17 Taking Notes	複合関係代名詞、複合関係副詞の表現を使う	◎	◎			a 自由な発想で夢想したことを、クラスメイトに伝えようとする。 b 「もし～ならば[だったら]、…する[した]だろうに」と事実と異なる仮定を表現できる	行動観察 プリント分析 小テスト
	6	仮定法過去 仮定法過去完了	Lesson18 Dreaming of Space	仮定法過去、仮定法過去完了の表現を使う				○	c d 仮定法過去、仮定法過去完了を用いた表現を学ぶ。	パフォーマンステスト プリント分析 小テスト
		前期中間考査								
	6	I wish~/ as if~ 仮定法を使った表現	Lesson19 An Android Like You	仮定法のさまざまな構文を使って表現する	◎	◎			a あつたらいいな、と思うものについて表現しようとする。	行動観察
			Lesson20 I Left My	時制の一致や間接話法の用法を理解する				○	b 「～ならいいのに」「まるで～のように」「万～ならば」などを英語で表現する。 c d 仮定法や時制の一致、間接話法について学ぶ。	プリント分析 小テスト パフォーマンステスト プリント分析 小テスト
		部分否定と全体否定 強調・倒置	Lesson21 Council Election	部分否定、強調、倒置の文を作る	◎	◎			a 環境のためにできることを考え、表現を使って伝えようとする。 b 「物・事」を主語にしたり、名詞を使って動詞の意味を表す表現を使う。	行動観察 プリント分析 小テスト
			Lesson22 Think Green	無生物主語の構文、名詞構文を使って表現する				○	c d 「すべてが～というわけではない」「…なのは～だ」などの表現を学ぶ。	パフォーマンステスト プリント分析 小テスト
		9	接続詞、代名詞、 形容詞、冠詞、前置詞	Extra Lesson		◎	◎		a 身近なマンガや本に触れ、受動態を用いて説明しようとする。 b 学校の歴史や有名な人物についてまとめ、クラスで発表する。 c d 受動態の性質の基本を理解し、会話で用いられる表現について学ぶ。	行動観察 プリント分析 小テスト パフォーマンステスト プリント分析 小テスト
	前期末考査									

後 期	9	Making a Manuscript	Lesson1 Presentation①	プレゼンテーションの原稿をつくる	◎				a ジェスチャーなどを用いて、生き生きと発表することができる。 b 聞き手に理解しやすい表現や、図や資料を活用して表現できる。 c d 構成や展開のわかりやすい、プレゼンテーション原稿の書き方を学ぶ。	行動観察 プリント分析 小テスト パフォーマンス テスト プリント分析 小テスト	
		Making Your Presentation More Effective	Lesson2 Presentation②	プレゼンテーションをより効果的にするには				○			
		Being Active Listener	Lesson3 Presentation③	プレゼンテーションを聞く時の注意	◎					a 自分の考えを、理由・根拠とともに具体的に述べようとする。 b 発表の要点を捉えたり、議論のプロセスを理解することができる。 c d ディスカッションの流れを学ぶ。	行動観察 プリント分析 小テスト パフォーマンス テスト プリント分析 小テスト
	5	Having a Discussion	Lesson4 Discussion①	ディスカッションを行う				○			
		Speaking in Order	Lesson5 Discussion②	ディスカッションにおける適切な発言	◎					a 与えられた議論について、妥当な立論を行おうとする。 b ディベートの手順を理解した上で、それぞれの立場で意見を述べることができる。 c d 論理的・多面的な考え方を学ぶ。	行動観察 プリント分析 小テスト パフォーマンス テスト プリント分析 小テスト
	11	Thinking Logically and from Different Angles	Lesson6 Debate①	論理的・多面的な考える力	◎			○			
	後期中間考査										
		11	共通テスト対策演習	演習問題		◎				a 文法・語法の基礎知識が理解できる。 b 構文やオディオムをしっかりとらえ、文の構造を理解し、活用できる。 c d パラグラフの概念と基本構成を学ばせる。	行動観察 プリント分析 小テスト 行動観察 プリント解析 プリント分析 小テスト
			パラグラフライティング					○			
		5	共通テスト対策演習	演習問題		◎				a 文法・語法の基礎知識が理解できる。 b 自分の考えや主張を論理立てて書くことができる。 c d パラグラフの概念と基本構成を学ばせ、まとまった英文を書かせる。	行動観察 プリント分析 小テスト パフォーマンス テスト プリント分析 小テスト
			パラグラフライティング					○			
	3										

4 評点の観点別配点(考査以外も含む合計)

	前期中間	前期末	後期中間	後期末
a	30	30	30	
b	40	40	40	
c	30	30	30	
d				
計	100	100	100	

5 授業や課題等に取り組む上での留意点

- (1) 授業では間違いをおそれず、積極的に英語を用いて、発言したり書いたりする。
- (2) わからないところは積極的に先生や友人に質問するなどして、自らの苦手な部分をなくすよう努める。
- (3) 基礎基本を大切に、単語や文法、構文は何度も復習し、繰り返して覚えるよう努める。
- (4) 家庭での課題をひとつひとつ丁寧に取り組み、CDを用いて音声を聞いたり声に出すなどして、自らの勉強方法を工夫する。